



まいづる 市議会だより

Maizuru City Council News Letter

臨時号

No. 175

令和3年(2021)
5月25日

主な内容

臨時会のあらまし	1
予算決算委員会の審査報告	2
各会派討論の内容	3

議会だよりはこのコード
からご覧いただけます。



新型コロナウイルス感染症による緊急事態措置が延長される中、市民の皆さま・事業者の皆さまには、不要不急の外出を自粛いただき、休業要請に応じていただき、感染拡大防止に多大なご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。また、感染症患者と向き合い、力を尽くされている医療従事者の皆さまには、献身的に労務にあたっていただいておりますことに、敬意を表します。

一日も早く平穏な日常生活や活気ある経済活動を取り戻すため、3密を避ける行動など新しい生活様式における感染防止対策の徹底について、今一度市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

舞鶴市議会議員 山本治兵衛

令和3年 第1回臨時会のあらまし

●新型コロナウイルス感染症対策に係る臨時会を開催。補正額3億299万円の令和3年度一般会計補正予算など3議案を可決・承認

舞鶴市議会では、去る4月28日(水)に開催された令和3年第1回臨時会において、新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大防止対策や、コロナ禍で困っておられる方への支援、また、感染症に打ち勝ち、乗り越える持続可能な「ビヨンド・コロナ社会の構築」に向けて、市長から提案された事業の所要経費に係る議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・承認しました。

議決結果は
このコードから
ご覧いただけます。



今回の補正予算に係る主な事業費

■ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

食費等の支出の増加などの影響を受けやすい低所得の子育て世帯に対して給付金を給付し、生活を支援するもの

■ 西舞鶴駅周辺機能強化事業費

駅を中心とした新たな生活様式に対応したまちづくりを進め、駅前広場を含めた駅周辺の一体的な整備を行うもの

■ 交通系ICカードを活用した経済・社会・環境の好循環創出事業費

交通系ICカードを活用し、「非接触」「キャッシュレス化」を推進し、地域経済活性化及び公共交通の利用促進を図るもの

■ 児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費

認可保育所・認定こども園・認可外保育施設・病児保育施設において、感染防止対策に必要な衛生用品等の購入を支援するもの

■ 学びの保障と家庭連絡体制強化事業費

子どもたちが家庭で学ぶことができる仕組みや、学校から各家庭への連絡、配布物をスマホアプリ等を用いてオンラインで行えるシステムの構築などを行うもの



本会議において付託された議案3件を予算決算委員会で審査しました。 **予算決算委員会の審査報告**

予算決算委員会の主な審査内容

**令和3年度一般会計
補正予算(第2号)**

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(ひとり親世帯分)

Q 支給対象者のうち、家計急変等で収入が減った人への周知、対応方法は。

A 市のホームページ等で分かりやすく情報提供するほか、支援制度をまとめたリーフレットにも掲載するなど、一人でも多くの方に情報が届くよう、周知に努める。また、申請期限(令和4年2月28日)までに問い合わせ等があれば、対応する。

**令和3年度一般会計
補正予算(第3号)**

新型コロナウイルス感染症対策衛生用品等購入の取り組み

Q 対象として挙がっている物品以外の経費は。

A 感染症対策に係る人件費等である。

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(ひとり親以外の住民税非課税世帯分)

Q 対象者数の割に事務費が高額(610万円)となっている根拠は。

A 通知書発送費用以外に、給付金支給に係るシステム(世帯単位で住民税の課税、非課税を確認できるもの)の構築費用(約550万円)が計上されているため。

保育所等ICT化推進事業費

Q 内容は、令和2年度補正予算のものと同じか。また、公立の保育園は、整備が完了したのか。

A 公立保育園は、整備が完了した。民間の保育園については、昨年度の9月補正予算には、保育士の負担軽減のための緊急対応的な経費

を計上したが、今回は、それ以降に継続して行われているオンライン研修等、新しい生活様式に合わせた環境整備に係る経費である。

学びの保障と家庭連絡体制強化事業費

Q 事業の具体的な内容及びホームページ更新のタイムスケジュールは。

A 現行のホームページでできない機能として、動画の貼り付けや学習教材の掲載のほか、臨時休校時に学校からの配布物の内容を、子どもを介さずに保護者へ伝えられるシステムを構築するもの。時期的には、補正予算成立後、業者選定等を経て、年度内のできるだけ早期の完了を目指している。

新型コロナウイルス感染症対策広報活動経費

Q 配布方法として各戸へのポスティングを選じた理由は。

A 新聞折込、郵送ポスティングで配布戸数や経費面を考慮した結果、今回はシルバール人材センターのポスティングのタイミンングにパンフレット作成を合わせることで、多めに、多くの人に確実に早く届ける方法として、ポスティングを選んだ。1週間程度で全戸に配布できる予定。

共助による移動手段導入に向けたMaas推進事業費

Q 当初予算に計上されていた事業内容との違いは。

A 当初予算の事業費は、実証実験を実施するための経費で、今回の内容は、スマホアプリをより使いやすく改良するための経費。

Q 実証実験の実施地区が高野地区のみとなっているのはなぜか。

A 加佐地区については、他の方法も含めた仕組みの構築について検討することとし、昨年度の検証結果を踏ま

えた実証実験は、高野地区で実施することとした。

西舞鶴駅周辺機能強化事業費

Q 駅前広場を含めた西舞鶴駅周辺は、どのような方針で整備していくのか。

A 都市計画マスタープランに掲げる都市構造である「舞鶴版コンパクトシティ+ネットワーク」の実現に向け、ハード・ソフト両面の整備を行い、交通・観光の拠点としての機能を高めていく。

交通系ICカード利用促進事業費

Q 利用促進に向けたICOCAの販売枚数を2千枚としている理由は。

A 東西の駅の乗降者数の統計を踏まえ、それぞれの駅で1千枚ずつを想定したもの。

Q 近隣市町と連携した利用促進の取り組みは予定しているか。

A 現在のところ連携の取り組みには至っていないが、今後、より効果を高めるために、他市との連携も検討していく。

**令和3年度駐車場
事業会計補正予算
(第1号)**

東西駅前駐車場キャッシュレス決済導入促進事業費

ビヨンド・コロナ社会の構築に向け、非接触、キャッシュレス化の促進を図るため、東西駅前駐車場の料金收受システムをクレジットカードや交通系ICカード等に対応するための改修経費。



委員会審査の様子

4月28日の臨時会において提案された議案に対して各会派が討論をしました。

討論

討論
ビヨンド・コロナ社会の構築に期待



創政クラブ議員団
高橋 秀策

全議案に賛成する。

専決処分である子育て世帯生活支援特別給付金(児童一人当たり5万円)ひとり親世帯分は、いち早く届けるという、市長の子育て世帯に対する強い思いを感じる。

新型コロナウイルスに感染しないためには、換気や消毒が必要である。西駅交流センターや放課後児童クラブ、給食室等の換気機能を備えた空調設備への改修や衛生用品の購入は、的を得た事業である。西口駅前広場の整備に向けた調査費2千万円は、「舞鶴版コン



西舞鶴駅西口広場

パクトシティ」の取り組みが前進するものである。推進に当たり、事業者や地域住民の声も参考にすることを願う。

今回の補正予算の主な財源は、地域の実情に応じたきめ細かな事業が実施できるよう設けられた、新型コロナウイルスウィルス感染症対応地方創生臨時交付金である。どの事業も本市にとって必要な取り組みであり、ビヨンド・コロナ社会の構築に向け、適正に執行されることを期待し、賛成する。

討論
令和の時代に即した学校環境の構築



市民クラブ舞鶴議員団
嶋田 秋津

全議案に賛成する。

令和3年度舞鶴市一般会計補正予算の交通系ICカードICOCOAの普及に係る取り組みでは、本年から北近畿の各駅にも導入されたことを受け、公共交通の利用促進、地域・観光振興につながる狙いがあることを承知する。

しかし、車社会である本市では、頻繁に公共交通を利用する方を除き、所有する必要性を感じられず、市民にとって馴染みがないものと解釈する。普及促進に当たり、利便性やメリットを説明するところからはじめて、一過性にならないビジョ

ンを持った拡大につなげるべきである。また、学びの保障と家庭連絡体制強化事業費では、舞鶴市立全小中学校のホームページを一新するもので、以前から私は、子どものICT教育が始まる中、学校からの配布物や連絡を、可能な限り電子化するよう提案してきた。誰もが使いやすい、見やすい、併せてペーパーレスを推進し、ごみの減量化につながる取り組みに期待する。



ICOCOAの普及にはビジョンを持って

討論
全市民が使えるキャッシュレスの実現を



新政クラブ議員団
野瀬 貴則

全議案に賛成する。

令和3年度一般会計補正予算(第2号)の専決処分では、本来議会の議決事項であるが、地方自治法第179条に基づく、緊急の場合の専決処分だと理解する。ひとり親世帯への5万円の給付で、多くの市民生活の支援につながることを承認する。

令和3年度一般会計補正予算(第3号)では、新たに東西の駅に導入された交通系ICカードICOCOAの利用促進に向け、さまざまな施策が提案されている。ICOCOAはカード式なので子ども

や高齢者も含め、全世代に対応できるキャッシュレス決済である。行政の窓口や他の交通機関での普及を期待する。教育費では、市内小中学校のホームページシステムを一新し、家庭での学習や連絡、配布も行えるシステム改修である。利便性の向上と、学校と保護者の双方方向の連絡手段としての活用を期待し、賛成する。

引き続き迅速な対応を願う。



市内で利用促進する交通系ICカード

4月28日の臨時会において提案された議案に対して各党派が討論をしました。

討 論



エッセンシャルワーカーへの検査拡充を

充を強く求める。

全議案に賛成する。国の交付金活用による新型コロナウイルス感染症に対する支援策と相談窓口については、全市民への周知や施設の空調設備改修など必要な予算措置であり、賛成する。子育て世帯生活支援特別給付金では、すでに対応さ

放課後児童クラブの密解消を求める

討論

日本共産党議員団
小杉悦子



れているひとり親世帯に加え、住民税非課税の子育て世帯に対して同様の支給を行うものであるが、その周知と一刻も早い支給をお願いする。放課後児童クラブでは、今回の空調設備改修と併せ、35人以上の放課後児童クラブがあることから、密状態の早期改善を求める。

3回目の緊急事態宣言下「今度こそ感染拡大を抑えてほしい。安心して日常の営業や暮らしができるように戻してほしい。」と市民は願っている。そのためにも、国の機関や学生寮、全ての福祉施設、保育園等への社会的検査を実施すべきである。ビヨンド・コロナ社会の構築より、感染拡大を抑え込むことを優先すべきであり、検査拡充を強く求める。



子育て支援のさらなる充実を

お願いする。

全議案に賛成する。コロナ禍にあつて、家計が急変し厳しい状況にある低所得のひとり親世帯に対し、国からの生活支援として児童一人当たり5万円が給付される。それ以外の住民税非課税の子育て世帯へも同様の給付

支援を必要とする市民へ着実な支援を

討論

公明党議員団
小谷繁雄



となる。支援を必要とする世帯へ着実に支援が届くよう周知も含め、きめ細かな対応をお願いする。また、ひとり親世帯で、経済的自立を目的とした資格取得や求職活動を支援するため、4千円をチャージしたI-CO-C-Aの支給を評価する。

次に、ビヨンド・コロナ社会を見据えた感染予防として、陶芸館や3つの放課後児童クラブ、小学校2校の給食室の空調設備が換気機能を備えた設備へ改修される。新型コロナウイルス感染症拡大の防止や安全性が高まる事業であり評価する。

公式Facebookの紹介



「市民に開かれた議会」に向けた取り組みとして、市議会公式Facebookにて、議会活動に関する様々な情報を掲載しています。多くの「いいね!」をお待ちしております。

Facebookページ名:「舞鶴市議会」

URL : <https://www.facebook.com/maizurushigikai.kyoto>



本会議の映像配信

本会議の映像を、スマートフォン、タブレット端末やPCなどでご覧いただくために、動画共有サービスYouTubeでインターネット配信を行っています。詳しくは、舞鶴市議会ホームページで。



舞鶴市議会

検索